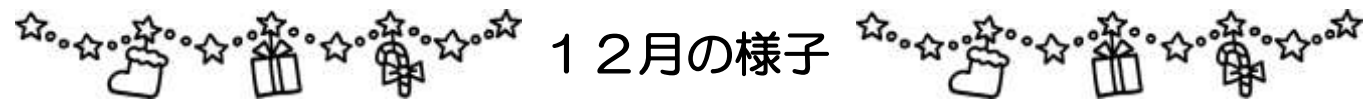




早いもので、今年ももうすぐ終わり、新しい年を迎えようとしています。

まだまだ感染症も心配される中での冬休みとなりますが、1月5日からまた元気な姿で子どもたちに会えるのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。



### 12月の様子

クリスマスに向けて、クリスマスブーツの制作に取り組みました。立体のブーツにクレヨンでお絵かきをしたりシールを貼ったりして飾りつけをしました。みんなが同じことをしているのに、シールをどの面にも貼る子や一面だけに集中して貼る子などこだわりや工夫が見られ、一人一人違った作品になり、個性が溢れる可愛い作品になったなと思います。完成した後、ブーツを履こうと頑張る姿も可愛らしかったです。

中旬には、雪が降りました。窓から外を眺め、「ゆき！」と嬉しそうな子どもたち。興味をもっている様子だったので、タライに雪を入れて部屋の中で雪に触れて遊びました。ガシッと勢いよく掴む子、恐る恐る指先で触れてみる子、反応は様々で、「つめたっ！」と手を真っ赤にしながらも雪の冷たさや感触に触れて楽しんでいました。冬の中で雪が降った時にしかできない遊びを楽しむことができよかったです。

※今後も雪が降る可能性があります。天気が良ければ、乳児用園庭に出て、雪あそびをしたいと思いますので、雪の日には長靴やジャンパー、着替えなど雪あそびができる用意をして頂けるとありがたいです。

### ○エピソード○

これまでおやつのは、一人ずつお皿におやつを入れてから配っていましたが、ある日、机ごとにまとめて人数分のお皿を置いてみました。すると、初めの頃は一人の子が全部のお皿を取ってしまったり、それを見て、もらえなかったお友達が怒ったりしていましたが、「みんなで分けてね」「1つずつだよ」と声をかけると、自分の分のお皿を山から取ったり、お友達に渡してあげたりするようになりました。

今では、机の中央に置かれたお皿の山から自分の分だけを順番に取ったり、

「〇〇くん(ちゃん)もちょうだい」とお友達にお願いをしたり、お皿のないお友達を探して「どうぞ」と渡してあげたりする姿が見られるようになりました。

☆初めは全部が自分の物だと思って取ってしまっていたのですが、日々繰り返していく中で『自分の物とお友達の物』があることが分かり、そこから「ちょうだい」「どうぞ」と言葉でのやりとりも出てきました。言葉がまだ少ない子も表情や手や態度で感情表現をしてくれ、子ども同士のやりとりを見たり、子どもたちとのやりとりをするのがとても楽しいなと感じている今日この頃です。



### ○絵本の紹介○



『タッチ タッチ タッチ!』

色々な動物や男の子がお母さんとタッチ!をします。

いつもお昼寝の前にこの絵本を読み、男の子とおやすみのタッチをしてから布団に入っています。